

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (東北)		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で特需が発生している。来客数増加以上に客単価の増加が続いている。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス問題で自宅に居ることを求められて、仕事のためにルーターやWebカメラといったインターネット環境を整えるための設備が大変よく売れている。そのほか、白物家電は前年並みとなっている。新型コロナウイルス特需がきている。
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で新規客が増えており、売上も伸びている。
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言後、販売量が増加傾向にある。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で食品の需要が高まっている。
		スーパー（営業担当）	単価の動き	・外出自粛、買物回数の減少要請などで来客数が減少している。まとめ買いの需要が上がっているため客単価が上がり、売上は伸びているが、内食需要が増えているため、経済環境が停滞している状況を見ると楽観視はできない。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・1月頃来店した客が今頃来るサイクルになっている。
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	単価の動き	・例年と比べ来客数は少なくなっているが、客単価が上がっているため、月間売上額としてはやや良い状態。しかし、外出自粛に備えての買いだめの要素が大きく、今後反動による悪化が予想される。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で1人当たりの買上金額が上昇しており、前年比110%になっている。
		スーパー（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス関係で外出自粛のため、内食需要が拡大し来客数も週末に集中し買上点数が伸長している。しかし、状況が刻々変化するので今後の状況は見えない状況である。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大のなか、緊急事態宣言で入店がなくなり買物客も非常に少ないため、売上は前年の4割減である。
		家電量販店（従業員）	それ以外	・生活必需品を販売しているため、新型コロナウイルスによる売上の大幅減はない。レジャー、行楽、趣味に金を使う方向性が新型コロナウイルスの関係で途絶えてしまったために向いている需要と考えられる。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で自宅に居る人が増えているため、暖房用灯油の動きは前年並みとなっている。原油下落の影響で収益が改善されている。
		住宅販売会社（経営者）	販売量の動き	・5月までの条件付不動産販売が決まっている。
		スーパー（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は不透明である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で自粛している人も多く、客の動きがない。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染の影響を受け来客数が減少している。
		コンビニ（店長）	来客数の動き	・不要不急の外出自粛が各自に浸透しているように見受けられる。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・個人客の販売量がかなり落ちている。さらに、年金受給者と公務員以外の方はかなり受注の量が落ちている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響がかなりあり、新規客、既存客共に来客数が激減している。
	乗用車販売店（本部）	お客様の様子	・前年と比べるまでもなく、新規来客数は非常に少ない。幸いサービス入庫客は数%減にとどまっているため、ある程度の売上は確保できている。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染防止による多くの客の自粛により、市内に出掛ける市民が大幅に減っている。売上は前年の3分の1となっている。	

	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる影響で特に中小企業の売上が激減している。
	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている飲食店等の加入者の解約が増え始めている。新規加入者が増加する年内で最も忙しい時期に営業活動を自粛しているため、徐々に加入者が減少し、解約者が増加している。
	その他住宅〔リフォーム〕（従業員）	販売量の動き	・リフォーム工事は増改築と塗装工事の受注が減少している。住宅設備機器は給湯器の交換工事が減少している。エアコンの前倒し注文は増加している。
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で前月から人出が全くない。来客数がこんなに悪く、人の流れがないという経験は初めてである。
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、商店街を訪れる客の数が減少し店舗の売上に影響が出ている。また、新型コロナウイルス感染予防のため休業や時短営業の店舗が増えている。
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響がある。
×	一般小売店〔書籍〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの関係で客の動きは非常に鈍い。書籍販売部門や楽器販売部門は学校が休みになっていることや人々が時間を持て余していることもあり、開業している店舗では2けた成長になったり、物によっては動いたりしているが、全体的には厳しい状況である。
×	一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・飲食店の休業で販売量が半分以下になっている。
×	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	お客様の様子	・当地の夜の繁華街は90%以上がシャッターを閉めている。20時半過ぎは全く人気がなくなっており、ゴースタウンになりつつある。
×	一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・今月中旬頃から自主休業を実施する取引先飲食店が始め、今現在では通常営業している店は1軒もない。飲食店、観光施設、旅館など全ての取引先が休業となり、当社の売上も7割減となっている。社員も自宅待機の状態が続いている。
×	一般小売店〔寝具〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスに関係なく売上が伸び悩んでいる上に、新型コロナウイルスの影響でますます落ち込んでいる。売上は通常の半分以下になっている。
×	一般小売店〔カメラ〕（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し売上也落ち込んでいる。
×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの全国的な感染拡大による外出自粛と、それに対応しての営業時間短縮の実施により来客数が大きく減少し、衣料品を始め食品以外の品目は軒並み大幅に売上が落ち込んでいる。
×	百貨店（買付担当）	それ以外	・新型コロナウイルス渦に尽きる。県内に感染者は出ていないものの、月初から外出を控える客が多かった。売場の集客対策や催事の中止による売上低下や、購買意欲の低下は想像以上である。営業時間の短縮や期間休業もありマイナスは計り知れない。
×	百貨店（経営者）	販売量の動き	・緊急事態宣言を受けて営業自粛となり、食品売場のみ営業時間短縮、ほかは週末休業を実施していたが、ゴールデンウィーク前から臨時休業へ移行となり、ほぼ商売はできていない。
×	スーパー（経営者）	単価の動き	・4月の平均単価は前年比で3%強上がっている。買上点数も3%強上がっているため売上は伸びている。来客数は横ばいとなっている。売上は伸びているが、実質的には家庭の備蓄のための購買行動で、現象としては衛生商品を除き食品等の消費は一時的なものであり、家庭内備蓄が一通り済めば、将来不安心理と実質所得、収入の減少から、消費推移は以前よりも悪化しているものとみられる。
×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・4月16日の緊急事態宣言を受けてマインドが更に低下している。マインド及び地元のムードが落ち込んでいる。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく、売上は3月で25%、4月に入ってからは40%以上と更に厳しくなっている。

×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が減少している。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で大幅に売上が下がっている。ホテル下の店舗、パチンコ店の隣の店舗が壊滅的である。さらに、全店週末の売上もかなり落ちている。経営を継続できるのか不安しかない。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少傾向にある。客単価は高くなっているが、来客数の減少をカバーするには至っていない。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年比85%と大幅に低下している。ゴールデンウィークも外出自粛で売上減が予測されている。さらに、手渡しのカウンターフーズ、コーヒーなどの商品低下により値入高の低下も収益悪化の原因となっている。
×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による外出自粛により来客数が激減している。売上も減少しており、特に週末の外出が制限されていることから週末の売上減少が著しい。
×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で都市部のコンビニの売上が厳しい。郊外も10%以上下がっている。
×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・店舗周辺の会社も休みのところが多く、来客数が減っている。
×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・自粛のため、来客数が減っている。
×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・4月前半から中旬に掛けては、前月に比べて来客数は激減し、ほぼない状態。16日に全国に発令された緊急事態宣言を踏まえ、20日から臨時休業としている。
×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大によって、出張などの用途でのシャツやネクタイを購入するビジネス客も減っている。また、結婚式もほぼなくなっており、礼服はお悔やみの需要しかないという状況のなかで、購入の機会が大きく減って大きな打撃を受けている。最も購入の頻度が低い業種なので、今回の影響は非常に大きい。
×	衣料品専門店（店長）	それ以外	・全国への緊急事態宣言による外出自粛が来客数の減少につながっている。
×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により来客数が激減している。
×	衣料品専門店（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で営業時間を短縮している。また、休業の対応を行うことにより前年比60%減となっている。
×	乗用車販売店（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で新規来場者数は減少し、点検車検予約もキャンセルや先延ばしになっているケースがある。
×	乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・3か月前より来客数がかなり減っている。来店しても受付後すぐに帰られる。客の多くは点検待ちやタイヤ交換である。
×	住関連専門店（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で新聞の折込チラシも少なく、皆が消費に費やすのは食料品と日常生活に最低限必要なものだけになっているので、当店では思うようには景気は上昇していない。
×	住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、売上が激減している。
×	その他専門店【酒】（経営者）	それ以外	・覚悟はしていたが、新型コロナウイルスの影響で4月は壊滅的な状況である。売上は半分以下で、しかも動いているのは薄利の商品のみである。飲食店もほぼ全滅している。世界的に同じ状況で打つ手がほとんどない。しかも先々の見込みが立たず非常に危機的な状況である。
×	その他専門店【食品】（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス不況である。緊急事態宣言から市民の動きが止まっている。観光施設も休業で、それを目的に訪れていた人が全く来店できなくなっている。一部ネット販売の注文はあるがそれも極々少なく、先が見えない状況である。

×	その他専門店 〔靴〕（従業員）	販売量の動き	・5店舗のうち3店舗が休業となり、売上が激減している。
×	その他専門店 〔白衣・ユニフォーム〕（営業担当）	販売量の動き	・観光業に関わる企業全般、飲食業に関連する企業全般からの注文がないに等しい状態である。観光業関連で言えば観光ホテル、観光地の店を始め地域全般が今は全く営業していないような状態である。また飲食店にしてもほとんどが休業、若しくは時間短縮をしており、各店舗の経営もかなり厳しい。制服の交換時期であったが見送りとなったものが数件ある。
×	その他専門店 〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	販売量の動き	・緊急事態宣言発令後、著しく来客数が減少している。感染拡大防止のため客への接触を避けるような対応をしており、燃料油以外の販売も著しく減少している。
×	その他小売 〔ショッピングセンター〕（統括）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出自粛宣言も出ているため、客足も非常に遠のいている。購買自体もなかなか客の意欲が上がらず、食品以外は非常に厳しい状況が続いている。
×	高級レストラン （経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより営業を中止しているため、収入がなくなっている。
×	一般レストラン （経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でレストランという業種にはほとんど客が来ていない。1か月間営業して、来客数は10名ほどでほぼなくなっているといってもいい状態である。大変厳しくなっている。
×	一般レストラン （経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの件で営業を自粛している。
×	一般レストラン （経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で今月は営業を自粛しており、売上が全くない。
×	一般レストラン （経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスによる脅威が加速しているので仕事以外では外を出歩けない人がほとんどである。かといって今までテイクアウトや仕出しをできなかった店が来店できないからと言って始めても、コンビニやスーパーで一般的には間に合うので、固定費が掛かるばかりで赤字になりがちである。これでは景気は下がる一方である。
×	観光型ホテル （経営者）	来客数の動き	・4月は新型コロナウイルスの影響で休業を余儀なくされた。5月もほぼ休業を余儀なくされる。今までに経験したことのない不況である。
×	観光型旅館（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で営業を自粛しており休館中である。
×	観光型旅館（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、4～5月と休業している。販売したくても、できない状況である。
×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・4月は個人旅行の店舗は全て臨時休業としている。5月も同様の対応をする予定だが、それにより売上が全くない状況である。先が見えない非常に厳しい状況である。
×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、全国の全店舗を休業させている。Webでの受注においても前年度に比べ95%以上減少している。
×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症拡大により、4～6月の第1四半期は受注済案件全てキャンセル又は延期となり、売上高もゼロ状態。終息が見えない限り先行き不透明の状況は変わらない。
×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客がいない。
×	タクシー運転手	お客様の様子	・場所、時間を問わず人の動きがないので、仕事のやりようがない。
×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で小売業が衰退し、卸売業にも影響が出ている。廃業、破産が深刻化している。
×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、テレワーク関連以外の客の購買意欲は余りない。
×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で売上が低迷している。
×	テーマパーク （職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い休業している。

	×	観光名所（職員）	それ以外	・今月に入りほとんど客がいない。舟下り内の店舗も、舟下りが5月16日まで連休することが決定したため店はほぼ開いていない。土日に様子を見に店を訪れるが、客が来ている様子も車が入ってくる様子もない。時節柄、観光は後に回されているようである。	
	×	観光名所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は大きい。休業を余儀なくされており売上もない。ゴールデンウィーク期間中に事態が落ち着くとは思えず、雇用問題についても不安材料しか見つかからない。	
	×	遊園地（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染対策で、やむなく4月11日から臨時休園している。営業していた10日間も前年と比較にならないくらい低迷している。	
	×	競艇場（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、2月28日より休館となっている。	
	×	美容室（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が激減している。1週間おきに25%くらい下がってきており、現在は前年比30%ほどになっている。	
	×	その他サービス [自動車整備業]（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスによる経済活動の停止の影響は計り知れない。	
	×	設計事務所（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がじわじわと出てきている。当社においては業務の遅延や中止は発生していないが、在宅勤務の推奨、時差出勤及び休業要請への対応など、零細企業においては本業以外の部分に多くの時間が奪われ厳しい状況である。	
	×	その他住宅投資の動向を把握できる者（住宅展示場運営会社）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、4月から具体的な外出、営業自粛要請が発表されたことにより、客の購買意欲が過去10年間で最も低い状況になっている。	
企業 動向 関連 (東北)		-	-	-	
		-	-	-	
		建設業（企画担当）	それ以外	・客の設備投資は減少傾向にあるが、3か月前と比較して大きく落ち込んでいるとまではいえない。	
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・客の前向きな反応が多くなってきている。	
		電気機械器具製造業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は明らかに半導体製品の受注量に表れ始めていて、景気としては下向きであることは明らかである。	
		輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・製造業においても新型コロナウイルスの影響が徐々に表面化してきている。	
		建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・年度初めのため、受注額は低下している。新型コロナウイルスの影響については、具体的な形ではまだ出てきていない。	
		金融業（営業担当）	取引先の様子	・外出自粛、イベント中止で飲食業、ホテル業などは売上が激減している。今後を見通せない状況が続いている。	
		コピーサービス業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で以前から商談しているものが保留、延期、白紙になるケースが増えている。また、仕入先が休業日を設定したり、シフト制や在宅勤務体制を敷いたりしているため、円滑な業務ができなくなってきている。	
		×	農林水産業（従業者）	それ以外	・例年春の農作業では農機の買換えなどが結構あるが、今年は新型コロナウイルスの関係で全く活気がなく、売行きが良くないと農機のセールスマンが言っている。
		×	農林水産業（従業者）	受注価格や販売価格の動き	・天候不順で降雨が続いたことにより、作業に遅れが出ている。
		×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・テナントで入っている店舗はほぼ休業中である。直営店も休業日を入れながら営業しているが観光客がいないので土産は壊滅状態。通販のみ送料半額セールを企画しているので好調となっている。
		×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスにより、緊急事態宣言が全国に出されたため、店舗は臨時休業となり、現在の売上はインターネットによる通販のみである。そのため4月の売上は8割減になっている。
		×	食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、販売量が1～2割減となっている。

	×	出版・印刷・同 関連産業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベント中止に伴う印刷物の発注見合せや、情報誌における飲食店の広告掲載中止、求人広告の減少がみられる。3月で17%減少している。
	×	出版・印刷・同 関連産業（経理 担当）	受注量や販売量 の動き	・3か月前と比べ売上が約50%減少している。
	×	窯業・土石製品 製造業（役員）	受注量や販売量 の動き	・地域間格差はあるものの、東北6県において出荷が前年より増える県がない。新型コロナウイルスの影響では、今後民間設備投資の延期や中止等が予想される。
	×	金属製品製造業 （経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で客先の休日が増えている。極端な客先では1か月休日というところもある。
	×	電気機械器具製 造業（営業担 当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により経済活動が低減し、倒産している企業が多くある。
	×	輸送業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・4月に入り新型コロナウイルス感染拡大により、主要製造業取引先においては減産を実施し、製品出荷も減っている。
	×	金融業（広報担 当）	取引先の様子	・新型コロナウイルス禍に伴う外出自粛ムード、各種イベント中止等が影響し、飲食業・宿泊業は休業や時短を余儀なくされているケースが頻発している。2次産業でも資材の納入遅延によるスケジュールの混乱が見受けられる。
	×	広告業協会（役 員）	受注量や販売量 の動き	・前月同様、催事の中止や延期、販促活動の自粛等で広告業界は厳しい状況が続いている。さらに、緊急事態宣言により自粛に拍車がかかり、広告出稿の減少に歯止めが掛からない状況である。
	×	広告代理店（経 営者）	受注量や販売量 の動き	・新型コロナウイルスの影響で売上は40～50%減少している。9月まではこの状況が続くとみている。
	×	経営コンサル タント	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	公認会計士	取引先の様子	・客の月次、決算状況と相談内容から判断している。ラーメン店、スナック、バーといった飲食店や学習塾経営の資金相談、助成金申請相談が急激に増えている。
	×	その他非製造業 〔食料品卸売 業〕（経営者）	受注量や販売量 の動き	・景気の状況は新型コロナウイルスが加わり、なお一層悪くなっている。注文はある程度あるが、メーカーに発注しても商品が潤沢に入らないというのが普通で、販売がなかなかできない。特にカップラーメンや袋ラーメン、レトルト食品、ホットケーキミックス粉など、巣籠りするような状況のなかで簡単に作れる商品が非常に不足していることが非常にマイナスになっている。
	×	その他非製造業 〔食料品卸売 業〕（経営者）	受注量や販売量 の動き	・料飲店を中心とした業務用の消費が著しく悪化している。飲食店に酒類を供給する業務用酒販店も、人員の稼働を3割以下にまで抑えている。
	×	その他企業〔企 画業〕（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・広告宣伝に係る企画や印刷物の受注が前月から全く途絶えてしまっている。また、密対策でセミナー関連の受注も全滅している。
雇用 関連 (東北)		-	-	-
		-	-	-
		-	-	-
		人材派遣会社 （社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人数が減り、採用を控える企業が出てきている。
	×	人材派遣会社 （社員）	それ以外	・緊急事態宣言による行政主導の施策が東北6県に及ぶと同時に、派遣先企業から派遣社員の自宅待機やリモート勤務等の依頼や指示が怒涛のように押し寄せている。前例がなく現在も休業補償などの対応に追われている。
	×	人材派遣会社 （社員）	周辺企業の様子	・中途採用や新卒採用を積極的に行っていた飲食業やホテル・旅館業が軒並み前年比約9割減になっていて、新卒採用はストップ、中途採用も大幅な縮小という状況になっている。また、靴や婦人服などの専門の商社は中途採用はストップ、新卒採用は大幅に減少している。

×	人材派遣会社 (社員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人が終了になるケースや選考が保留になるケースが頻発しており、売上にも影響が出てきている。
×	人材派遣会社 (社員)	それ以外	・オーダー数は前年比60%以上減、売上も前年大幅減の状況。また取引先からの契約終了が非常に増えてきている。
×	アウトソーシング企業(社員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で会議がことごとく中止になっている。
×	新聞社[求人広告](担当者)	求人数の動き	・新型コロナウイルス被害は甚大で、流通、飲食、サービス等のあらゆる業種で雇止めが始まり、求人数も激減している。企業側も休業や雇用調整等、採用どころではないのが実情である。まずはこの危機的状況を乗り切るのに各企業必死の状態である。
×	新聞社[求人広告](担当者)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の影響が出ている。
×	新聞社[求人広告](担当者)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルス拡大防止のアナウンスによって、飲食業界は外出要請や営業自粛要請前から客足が大きく減り、収入が8～9割減という事業者が多くなっている。毎日のようにテナント料の減免や支払猶予のお願いに歩いているところもある。
×	職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・前年同月に比べて求人数が4割以上減少している。また、新型コロナウイルス関連では、当初は飲食、宿泊からの相談が多かったが、現在は製造業などの他業種で、資材不足や流通の不備による生産量の減少を訴える声が多くなっている。
×	学校[専門学校]	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で休業する企業が増加傾向であり、景気は悪い。